

所 管 事 務 調 査 報 告

平成30年 7 月 6 日

薩摩川内市議会総務文教委員会

委員長 帯 田 裕 達

1 調査事項

- (1) 学校教育について
- (2) 社会教育について

2 調査先

岐阜県可児市、三重県桑名市

3 調査日

5月28日から30日まで（3日間）

4 出席委員

帯田委員長、坂口副委員長、上野委員、永山委員、徳永委員、松澤委員

5 調査目的

2学期制を導入した取組及び3学期制に変更した取組のほか、PFI手法により建設・運営している市立図書館の状況について調査し、本市における今後の施策展開の課題等を調査する。

6 調査概要

(1) 2学期制の導入について（岐阜県可児市）

可児市では、中学校における1学期末の学習と中体連関係の大会との両立、また、3年生が3学期において入試に向けた慌しさ等を解消するため、2学期制の導入を検討した。

平成29年6月に校長会との多忙化解消懇談会で2学期制が話題となったことを皮切りに、9月には2学期制の導入を盛り込んだ多忙化解消プロジェクトを策定し、10月から市PTA連合会等に対する説明やアンケート調査を実施するなどした。その後、11月の総合教育会議等を踏まえ、本年1月に学校管理規則の改正を行った上で、4月から市立小中学校全校で2学期制を開始した。

2学期制を導入して間もないが、1年間で受け取る評価の回数が3回から2回に減ることへの懸念に対しては、長期休暇の前に保護者との懇談等を設定し、学習の様子を伝えること等により、また、前期・後期の学期中に長期休暇をはさむため、学校生活にメリハリが欠けるといった懸念に対しては、長期休暇の前に全校集会等を開いて学期前半の締めくくりを行うこと等により、これらの懸念を払拭することとしている。

なお、岐阜県内の自治体における2学期制の導入率は、本年4月現在において37.2%となっており、教職員が異動により転入してきた場合でも対応がしやすい状況であるとのことであった。

(2) 図書館運営について（三重県桑名市）

桑名市では、中央図書館が保健センター、人権センター、多目的ホール等

を備えた複合公共施設の３階及び４階で運営されているが、同図書館は、平成１６年１０月、ＰＦＩ手法を導入し、新設開館した日本初の図書館である。中央図書館の運営は、ＳＰＣ（特定目的会社）が行っているが、市内の他の図書館よりも開館時間を長く設定し、年間２，０００万円の書籍購入費を確保するなど市民のニーズに応えて高い評価を受けている。また、直営の場合と比較して、３０年間で２１億円の経費削減効果が見込まれている。

一方、入館者は５０万人を超えているが、近年の書籍離れの影響で減少傾向にあること、また、ＳＰＣによる運営期間が３０年間を経過し、市に所有権が移った際の運営手法等が今後の検討課題となっている。

なお、１市２町により合併した桑名市は、中央図書館以外に旧２町にもそれぞれ図書館を有しており、入館者の減少対策として図書館ごとに対象者を特化して書籍を取り揃えることも検討しているとのことであった。

(3) ３学期制の導入について（三重県桑名市）

桑名市では、平成１７年度から２学期制を実施し、授業時数等の確保による指導の充実、授業づくりや児童生徒との関わりに対する教職員の意識改革等を図ってきた。この間、学習指導要領の改訂に伴い、授業時数も増え、土曜授業が始まるなど、教育をめぐる情勢が変化してきたため、２学期制実施から１０年目を機に、その成果と課題を整理し、今後の方向性を検討するため、隣接する木曽岬町と二学期制検証委員会を設置した。

検証委員会では、授業時数の確保により、ゆとりが生まれ、児童生徒が課題に対し時間をかけて取り組み、教職員がわかりやすい授業づくりに努めるなど一定の成果を評価する一方、半年間という長い学期の中では、児童生徒の学習意欲を十分に喚起し、継続させることができていないといった課題も挙げられた。これらの検証結果を踏まえ、２学期制の成果を活かしつつ、３学期制に変更することが望ましいとの検証委員会の報告を受け、平成２８年度から３学期制を導入することを決定した。

なお、検証委員会から、教職員の働き方改革としての学期制の変更については、効果があまり得られなかったとの報告を受けているとのことであった。

7 所感

- (1) 可児市では、２学期制の導入により、７月や１２月にも行事等を計画しやすくなり、ゆとりのある日程や授業時数を確保できると想定している。また、評価の回数が減ることへの保護者の懸念に対して、長期休暇の前に担任が保護者へ学習状況の報告書を作成し対応することとしており、本市において２学期制の導入を検討する上で参考となる事例である。
- (2) 桑名市では、中央図書館以外の図書館ごとに、母子又は高齢者を対象に書籍を取り揃えるなど入館者の減少対策を検討しており、本市の図書館分館の運営において参考となる事例である。
- (3) 桑名市において、半年間という長い学期の中で、児童生徒の学習意欲を喚起し、継続できなかったといった課題を踏まえ、２学期制から３学期制へ変更したことは、本市が２学期制の導入を検討する際に留意しておくべき事項である。